

授業イメージをつくりましょう

	小学校
教科・領域等	理科
授業タイトル・単元名	天気の変化「台風と気象情報」
対 象 学 年	第 5 学年
実 施 場 所	パソコンルーム
I T C 活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台風の発生場所や動きから台風の通過後の天気の変化を予想することができる。 ・ 台風による天気の変化や引き起こされる災害について理解することができる。 <p>授業の展開</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、事前に準備しておくもの 台風接近の新聞の切り抜き、天気図、天気予報ニュースを録画したビデオ、インターネットの雲画像を印刷した学習カード デジカメやビデオカメラで実際の台風を撮影しておく。 2、生活体験や資料(台風のニュースビデオ、教科書の写真など)から台風について知っていることを発表する。 3、台風の被害について知っていることを発表する (被害の大きさから進路予想の大切さを感じさせる) 4、雲画像などの情報を活用し、台風の進み方を考える。 記入用の地図をOHPシートに印刷し、資料の雲画像と重ねながら、台風の中心に点を打ち、点と点を結ぶ作業を通して、台風の動きを読み取らせる。 (学習カードが書けない児童には、インターネットやビデオなどで雲画像)を動画で見せ、視覚的に台風の動きをとらえさせる)。 5、インターネットや新聞の記事などから、台風発生メカニズムや台風のもたらす被害を調べる。 <p>I C T 活用の狙いと授業での位置づけ</p> <p>気象情報の収集や最新の気象予報を知るのにパソコンの活用(インターネット)やテレビなどは欠かすことができない情報源になってきた。静止画像の雲画像から読み取れる情報、動画から読み取れる情報など、情報を収集し、情報を取捨選択して学習に生かす能力がこれからますます求められていく。本学習を含め、パソコンなど情報機器を適切に使いこなせる能力を身につけさせたい。</p>
活用する I C T	パソコン、ビデオカメラ、ビデオデッキ、デジカメ、プリンター、テレビなど